

笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校
学校だより
第4号
R2.5.20（水）
文責 坂本和子



一步前進

登校日が週3日に、給食も再開！



熊本県を含む39県で政府の「緊急事態宣言」が解除され、学校も6月1日の再開へ向け、準備を進めることとなりました。詳しくは5月15日にプリントにてお知らせしたところです。18日（月）から、週1回だった登校日が週3日になり、午前中4時間授業（うち1時間は学級活動）、給食も実施しました。18日の様子をお知らせします。



教科等の授業開始



これまでの週1回の登校日は、1週間の子供たちの生活や学習の状況の確認、次週の学習の説明等で、あっという間に下校の時刻がやって来る、という感じでした。登校日が増え、学校にいる時間も増えたことで、子供たちと先生、みんなそろって、教科書を使った学習をすることができます。（音楽の歌唱や体を密着させるような体育、調理実習、密になるグループ学習などはできませんが。）18日は、どの教室の黒板にもめあて・まとめが板書され、いつもの学習が戻ってきていました。真剣な、楽しそうな子供たちの学習の様子を嬉しく眺めました。



たんぼぼ学級 道徳の様子

校日が増え、学校にいる時間も増えたことで、子供たちと先生、みんなそろって、教科書を使った学習をすることができます。（音楽の歌唱や体を密着させるような体育、調理実習、密になるグループ学習などはできませんが。）18日は、どの教室の黒板にもめあて・まとめが板書され、いつもの学習が戻ってきていました。真剣な、楽しそうな子供たちの学習の様子を嬉しく眺めました。

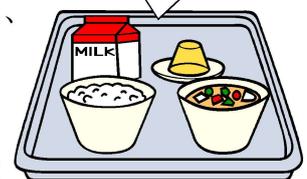


待望の給食実施



18日の献立
ご飯、麻婆豆腐、ムース、牛乳

学校給食の実施に当たっては、配膳の過程での感染防止のため、可能な限り品数の少ない献立で適切な栄養摂取ができるよう、栄養教諭の林田先生が知恵を絞って献立を作成しました。（5月の給食便りをご覧ください。）また、配膳については、全ての学級で大人が行いました。給食室から教室まで食缶や食器、牛乳等を運ぶこと、ご飯やおかずを注ぎ分け配ることまで、給食調理の先生方、7年部の先生方と担任の先生、学校の大人が総出で行い、無事に給食を実施できました。「3密」を避けるため、グループは作らず前向きの席で、おしゃべりをしないで、食べることに集中、という給食ではありましたが、子供たちの表情や食べっぷりから、久しぶりの給食を楽しみ、味わっていることがよく分かりました。とても美味しかったですよ！



給食が、健康な体や心づくりに本当に大切な役割を果たしていることを実感しています。本来は、給食当番の仕事や、会食、食についての指導、後片付けまで、全て含めて給食です。しかし、今は仕方ありません。まずは、子供たちに美味しい給食を提供できたことを喜び、元の通りに戻るまで、油断せず、少しずつ進めていきます。（今回は配膳に手一杯で写真がありません。残念！）